



## 2024年7月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年12月15日

上場会社名 株式会社 アルデプロ

上場取引所 東

コード番号 8925 URL <https://www.ardepro.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎塚 裕一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員企画本部長 (氏名) 荻坂 昌次郎

TEL 03-5367-2001

四半期報告書提出予定日 2023年12月15日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年7月期第1四半期の連結業績(2023年8月1日～2023年10月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第1四半期	650	32.8	753		956		1,980	
2023年7月期第1四半期	968		56		102		99	

(注) 包括利益 2024年7月期第1四半期 1,980百万円 ( %) 2023年7月期第1四半期 99百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第1四半期	62.38	
2023年7月期第1四半期	3.12	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第1四半期	17,620	6,289	35.7
2023年7月期	19,158	8,747	45.7

(参考) 自己資本 2024年7月期第1四半期 6,289百万円 2023年7月期 8,747百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期				15.00	15.00
2024年7月期					
2024年7月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年7月期の連結業績予想(2023年8月1日～2024年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,000	11.7	3,200	10.8	2,700	4.3	2,100	9.4	66.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年7月期1Q	31,762,415 株	2023年7月期	33,723,415 株
期末自己株式数	2024年7月期1Q	17,749 株	2023年7月期	1,976,895 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年7月期1Q	31,745,988 株	2023年7月期1Q	31,752,940 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、添付資料3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や企業収益等を中心に回復の動きがみられるものの、一部に足踏みがみられる状況となっております。また、地政学的リスクによる原材料価格の高騰や円安による輸入物価の値上がりなどに伴う消費者物価の上昇、世界的な金融引き締め動きなど、先行きの景気動向には不透明感が存在しております。

こうした状況下、当社グループは東京都心部をはじめとする首都圏や関西地区を中心に権利調整案件や収益用不動産などの販売用不動産の売却活動及び仕入活動を進めてまいりました。当第1四半期連結累計期間は、今後の当社グループ業績の拡大のための源泉となる仕入活動に注力してまいりました。この結果、販売用不動産(在庫)は前連結会計年度末の123億83百万円に対して、当第1四半期連結累計期間末には135億99百万円に増加いたしました。売却については、関西地区に所在する販売用不動産を売却いたしました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、販売用不動産の評価損の計上、貸倒引当金繰入額の計上、のれんの減損等を行い、売上原価に販売用不動産の評価損を3億56百万円、営業外費用に貸倒引当金繰入額を1億13百万円、特別損失にのれんの減損損失7億16百万円をそれぞれ計上いたしました。

以上から、売上高は6億50百万円(前年同期比32.8%減)、営業損失は7億53百万円(前年同期は56百万円の営業損失)、経常損失は9億56百万円(前年同期は1億2百万円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は19億80百万円(前年同期は99百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当第1四半期連結累計期間における各事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

#### ①不動産再活事業

上記のとおり、関西地区に所在する販売用不動産を売却いたしました。また、販売用不動産の減損損失を計上しました。以上から、不動産再活事業の売上高は4億87百万円(同45.8%減)、営業損失は3億53百万円(前年同期は34百万円の営業利益)となりました。

#### ②不動産賃貸収益等事業

不動産賃貸収益等事業は、当社グループが保有する不動産物件に係る受取賃料収入や収入手数料等で構成されております。不動産賃貸収益等事業の売上高は1億63百万円(同134.8%増)、営業利益は1億45百万円(同102.5%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は166億97百万円(前連結会計年度末は167億79百万円)となりました。主な内訳としては、現金及び預金が24億35百万円(同39億28百万円)、販売用不動産が135億99百万円(同123億83百万円)などです。

#### (固定資産)

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、9億23百万円(同23億79百万円)となりました。主な内訳としては、長期貸付金が8億16百万円(同8億16百万円)、繰延税金資産が3億19百万円(同7億16百万円)、のれんが1億71百万円(同9億9百万円)などです。

#### (流動負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、46億6百万円(同50億41百万円)となりました。主な内訳としては、短期借入金が6億50百万円(同5億円)、1年内返済予定の長期借入金が31億52百万円(同31億30百万円)などです。

#### (固定負債)

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、67億24百万円(同53億70百万円)となりました。主な内訳としては、長期借入金が66億95百万円(同52億39百万円)などです。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、62億89百万円(同87億47百万円)となりました。主な内訳としては、資本金が24億28百万円(同24億28百万円)、資本剰余金が2億94百万円(同2億94百万円)、利益剰余金が35億77百万円(同70億33百万円)、自己株式が△9百万円(同△10億8百万円)などです。以上の結果、自己資本比率は35.7%(同45.7%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年9月29日に公表した2024年7月期連結業績予想値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,928,407	2,435,438
販売用不動産	12,383,486	13,599,730
その他	467,208	662,673
貸倒引当金	—	△129
流動資産合計	16,779,102	16,697,712
固定資産		
有形固定資産	117,973	117,400
無形固定資産		
のれん	909,509	171,227
その他	4,044	3,789
無形固定資産合計	913,554	175,016
投資その他の資産		
その他	1,901,181	1,296,975
貸倒引当金	△552,961	△666,352
投資その他の資産合計	1,348,219	630,623
固定資産合計	2,379,747	923,039
資産合計	19,158,849	17,620,752
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	500,000	650,000
1年内返済予定の長期借入金	3,130,139	3,152,195
預り金	94,950	98,563
未払法人税等	412,644	12,554
賞与引当金	—	5,355
その他	903,907	688,249
流動負債合計	5,041,642	4,606,917
固定負債		
長期借入金	5,239,336	6,695,278
退職給付に係る負債	28,013	28,822
繰延税金負債	102,814	—
固定負債合計	5,370,164	6,724,100
負債合計	10,411,806	11,331,018
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,428,102	2,428,102
資本剰余金	294,072	294,072
利益剰余金	7,033,803	3,577,048
自己株式	△1,008,934	△9,488
株主資本合計	8,747,043	6,289,734
純資産合計	8,747,043	6,289,734
負債純資産合計	19,158,849	17,620,752

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年8月1日 至2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2023年10月31日)
売上高	968,059	650,760
売上原価	871,747	812,018
売上総利益又は売上総損失(△)	96,311	△161,258
販売費及び一般管理費	152,518	592,289
営業損失(△)	△56,206	△753,547
営業外収益		
受取利息	734	684
未払配当金除斥益	—	1,544
消費税相殺差益	17,732	—
雑収入	409	330
営業外収益合計	18,876	2,560
営業外費用		
支払利息	29,486	67,602
支払手数料	22,491	19,061
消費税相殺差損	7,095	5,294
貸倒引当金繰入額	—	113,391
持分法による投資損失	6,548	—
営業外費用合計	65,622	205,349
経常損失(△)	△102,951	△956,336
特別損失		
減損損失	—	716,430
子会社清算損	—	4,465
特別損失合計	—	720,895
税金等調整前四半期純損失(△)	△102,951	△1,677,232
法人税、住民税及び事業税	610	9,824
法人税等調整額	△4,407	293,390
法人税等合計	△3,797	303,214
四半期純損失(△)	△99,153	△1,980,447
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△99,153	△1,980,447

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2022年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)
四半期純損失(△)	△99,153	△1,980,447
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△33	—
その他の包括利益合計	△33	—
四半期包括利益	△99,187	△1,980,447
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△99,187	△1,980,447
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の消却)

当社は、2023年9月29日開催の取締役会決議に基づき、2023年10月31日付で、自己株式1,961,000株の消却を実施しております。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ1,000,110千円減少し、当第1四半期連結会計期間末において利益剰余金が3,577,048千円、自己株式が△9,488千円となっております。

(重要な後発事象)

(特設注意市場銘柄への指定及び上場契約違約金の徴求)

当社は、2023年9月28日、当社における不適切な会計処理に関する社外調査委員会の調査報告書を開示し、また、当該調査報告書を踏まえ、2023年9月29日付で過年度の決算内容の訂正を行いました。また、2023年9月29日及び2023年10月12日付で複数の不動産売買に係る適時開示及び支配株主等に関する事項の開示を訂正しました。これらに対して、株式会社東京証券取引所より、適時開示の規定に違反し、内部管理体制等について改善の必要性が高いと認められたことから、2023年11月30日付で特設注意市場銘柄に指定され、また上場契約違約金として2,880万円の徴求を受けました。